

園芸市場情報

平成25年5月号

www.pref.chiba.lg.jp/seisan/engei/

発行：千葉県農林水産部生産販売振興課
首都圏マーケティングセンター
住所：〒143-0001 東京都大田区東海3-2-1
大田市場事務棟4F
電話：03-5492-5416・5407 FAX：03-5492-5407

5月の相場見通しは？！

野菜類は、入荷量は前年並で、相場は前年を下回るか！

果実類は、入荷量は前年を上回り、相場は前年を下回るか！

花きは、入荷量は前年を下回り、相場は前年を上回るか！

連載 第64回 特ダネ・花前線 P13

連載 第71回 やっちゃんば閑話
「下町の公園にて」 P15

<今月の1枚>

今が旬の食材「筍」

東京都中央卸売市場大田市場での本県産「筍」(産組合)のセリの様子です。4月1日から5月7日まで、計14回予定されています。

今年の「筍」は不作で、毎回熱気のこもったセリが行われており、堅調な相場となっています。



C O N T E N T S

I 青果情報

- 01 4月（中旬まで）の経過
- 02 東京都中央卸売市場の主要品目の入荷量と価格
- 04 5月の見通し
- 05 品目別生産出荷概況
- 05 春夏にんじん特集
- 06 だいこん、にんじん
- 07 キャベツ類、ねぎ
- 08 きゅうり、トマト
- 09 大玉すいか、びわ

II 花き情報

- 10 4月の経過（販売経過、入荷量と単価の経過、品目別経過）
- 11 5月の見通し
- 11 カーネーション、ヒマワリ
- 12 ガーベラ、トルコギキョウ
- 13 特ダネ・花前線 Photoレポート in 大田市場

III 千葉県内市場における園芸品の市況概況

- 14 3月の青果物と花き

IV やっちゃんば閑話

- 15 「下町の公園にて」

V 首都圏掲示板

- 16 「房州びわ初荷！！」
「人気沸騰のくまモンもPR！熊本県トップセールス！」

用語解説

園芸市場 情報に 使用する 主な用語 解説	急騰	: 前日に比べ大幅に価格が上がる。(3割程度以上)	変動の 幅を 示す 用語	平年並	: ±2%以内
	強い	: 前日に比べ10%程度以上価格が上がる。		やや	: ±3~5%
	強保合	: 前日に比べ5%程度以上価格が上がる。		かなり	: ±6~15%
	保合	: 前日とほとんど同じ価格。		大幅	: ±16%以上
	弱保合	: 前日に比べ5%程度以上価格が下がる。			
	弱い	: 前日に比べ10%程度以上価格が下がる。			
	急落	: 前日に比べ大幅に価格が下がる。(3割程度以上)			
	まちまち	: 産地、品種により、価格の騰落が異なること。			

I 青果情報

1 4月（中旬）までの経過

野菜類

気 象	本県（千葉市）の4月上中旬の気象データでは、平均気温14.6℃（前年比+1.4℃）と前年より高く、日照時間は112時間（前年112時間）と前年並みで、降水量は100.0mm（前年75.7mm）と前年より大幅に多かった。
入荷量	東京都中央卸売市場の入荷野菜は、関東産、西南暖地産が中心となった。 入荷量は、強風など天候不順はあったものの、特に影響は無く、「だいこん」「にんじん」「キャベツ」「トマト」等多くの品目で前年と比べて入荷が大幅に多くなった。 一方で、「きゅうり」は上旬の天候不順、成り疲れ等が影響し、中旬では持ち直したものの、前年並みの入荷となった。 結果、入荷量は4月上中旬で98,865t（前年比117.1%）と前年より大幅に多くなった。
相 場	入荷量が大幅に増加した「だいこん」「キャベツ」「トマト」に加え殆どの品目で、前年よりも大幅な安値となった。 結果として、価格は4月上中旬計で211円/kg（前年比81.5%）と前年より大幅に安値となった。

果実類

入荷量	「かんきつ類」「りんご類」「いちご類」を中心に出回った。 入荷量は、「りんご類」「メロン類」は低温の影響で少なかった前年より大幅に多く、「かんきつ類」は前年よりやや多く、「いちご類」は3月に多く出た反動で前年より大幅に少なくなった。 輸入果実は、バナナの入荷量が不作により大幅に少なかった。 結果として、入荷量は4月上中旬計で、21,095t（前年比111.5%）と前年よりかなり多くなった。
相 場	入荷量が増加した「かんきつ類」「りんご類」「メロン類」は前年より大幅な安値となり、「いちご類」は大幅な高値となった。 輸入果実はかなり高値となった。 結果として、価格は4月上中旬計で362円/kg（前年比94.1%）と前年よりもやや安値となった。

東京都中央卸売市場の主要品目の入荷量と価格

平成25年3月下旬～4月上中旬

(単位:t、%、円/kg)

品目	産地	3月下旬				4月上旬				4月中旬				4月上中計			
		開市日数		本年8日・前年10日		開市日数		本年8日・前年8日		開市日数		本年9日・前年8日		開市日数		本年17日・前年16日	
		入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
野菜総量	—	48,638	95.0	193	73.5	43,713	110.5	211	78.2	55,152	123.0	211	84.6	98,865	117.1	211	81.5
だいこん	全国	4,914	107.3	57	36.7	4,109	140.3	71	35.2	4,829	121.7	65	45.9	8,938	129.6	68	40.5
	千葉	2,080	102.2	63	39.2	2,960	146.0	76	35.5	3,940	116.8	66	46.0	6,900	127.8	70	41.3
にんじん	全国	2,362	82.2	159	108.1	2,454	130.3	179	112.9	3,132	133.7	161	83.6	5,586	132.2	169	95.2
	千葉	656	61.3	127	102.0	205	60.6	124	108.9	78	56.5	107	79.2	283	59.4	119	99.3
はくさい	全国	2,617	83.0	65	49.6	2,313	127.5	61	42.7	2,546	105.5	38	47.3	4,859	114.9	49	45.7
	千葉	8	780.7	50	46.4	60	160.7	42	41.6	56	74.9	43	72.8	115	103.5	42	42.1
キャベツ類	全国	6,302	88.3	81	72.4	5,922	109.2	102	72.1	7,319	124.7	109	82.3	13,241	117.3	106	77.4
	千葉	902	111.4	76	62.6	442	99.4	100	67.5	421	83.6	122	92.0	863	91.0	110	79.2
ほうれんそう	全国	493	88.7	311	72.6	404	94.3	465	108.6	386	88.5	568	134.5	789	91.4	516	121.2
	千葉	89	89.9	230	70.4	52	78.9	393	112.9	44	67.6	517	147.6	96	73.2	450	128.9
ねぎ	全国	1,517	81.5	189	68.7	1,427	110.5	228	93.6	1,657	123.0	192	71.8	3,084	116.9	209	81.6
	千葉	715	80.8	200	70.2	641	105.9	234	93.7	790	119.9	193	70.8	1,431	113.2	211	80.7
レタス類	全国	3,257	108.5	114	41.4	2,508	106.4	173	66.4	2,734	100.3	205	103.7	5,242	103.2	189	83.6
	千葉	118	97.7	120	41.9	65	84.3	185	69.8	30	66.8	257	110.4	95	77.9	208	82.1
きゅうり	全国	2,381	97.4	213	61.8	2,023	85.5	313	120.9	2,929	114.7	264	114.8	4,952	100.6	284	116.4
	千葉	388	105.4	186	60.6	280	83.9	278	122.7	407	118.0	241	120.6	687	101.2	256	120.2
なす	全国	833	118.0	336	72.0	748	102.0	370	91.1	976	107.2	380	107.7	1,724	104.9	376	99.8
	千葉	10	105.1	392	72.4	13	106.3	378	84.5	25	158.1	377	97.1	38	135.3	378	91.1
トマト	全国	2,580	118.1	376	69.4	2,039	100.3	421	83.9	2,945	135.8	401	86.2	4,985	118.6	409	84.7
	千葉	154	143.8	349	67.3	137	104.9	380	80.4	213	159.8	363	84.1	351	132.6	370	81.8
ピーマン	全国	718	129.0	374	54.2	684	105.6	391	74.5	824	118.8	400	89.1	1,508	112.4	396	81.5
	千葉	0	468.7	449	36.3	0	219.4	657	77.0	0	312.5	695	152.1	1	264.3	679	102.4
さといも	全国	220	73.7	172	78.9	236	106.7	150	73.8	227	116.7	164	80.5	464	111.4	157	77.1
	千葉	68	78.3	155	70.8	81	151.8	138	65.5	60	134.5	163	77.6	141	143.9	149	70.6
ばれいしょ類	全国	3,407	90.2	89	62.7	3,005	101.7	101	68.8	4,222	143.1	104	62.8	7,227	122.4	103	65.8
たまねぎ	全国	3,946	88.2	96	89.6	4,154	120.5	86	73.6	7,187	170.3	70	56.7	11,341	147.9	76	62.9
生しいたけ	全国	228	84.7	759	98.0	191	91.1	784	109.1	203	93.7	837	116.9	394	92.4	811	113.1
かぼちゃ	全国	995	64.1	140	98.7	1,014	100.8	137	89.8	1,232	115.6	138	64.4	2,246	108.4	137	74.7
さやえんどう	全国	100	124.4	688	73.1	82	115.9	775	84.4	81	95.6	1,027	109.8	163	104.9	900	97.1
かんしょ	全国	939	92.5	146	75.5	921	114.9	143	75.8	896	125.5	136	76.6	1,817	119.9	140	76.1
	千葉	513	99.7	134	73.6	530	122.4	130	75.7	542	136.1	129	78.9	1,072	129.0	129	77.2
かぶ	全国	665	119.9	106	64.5	542	101.0	106	71.9	611	89.9	119	96.3	1,154	94.8	113	84.2
	千葉	572	122.2	107	64.2	454	101.2	108	73.3	503	87.5	122	97.7	957	93.5	115	85.6
ごぼう	全国	295	126.2	217	57.0	319	157.5	203	52.7	431	170.4	201	48.8	750	164.7	202	50.4
	千葉	13	555.9	49	12.6	5	111.2	91	19.5	4	60.2	139	35.8	9	80.5	113	26.8
こまつ菜	全国	357	94.1	184	69.0	309	105.4	257	81.7	343	104.1	369	132.0	652	104.7	316	106.8
	千葉	19	98.3	197	67.4	20	117.6	279	88.2	19	84.5	379	132.3	38	98.8	327	109.4
こねぎ	全国	189	103.3	512	68.4	163	111.1	490	70.3	180	107.6	531	80.6	343	109.2	512	75.6
わけぎ	全国	8	85.8	535	82.2	9	119.2	458	73.1	10	127.9	465	81.9	19	123.6	461	77.4
糸みつば	全国	71	86.2	229	70.9	61	86.7	236	91.6	65	86.2	264	109.8	126	86.5	251	100.7
しゅんぎく	全国	66	90.4	335	56.5	40	77.8	592	120.9	43	90.9	691	150.2	83	84.1	643	135.4
	千葉	18	101.1	328	56.0	8	60.9	639	124.5	11	92.8	736	148.7	19	76.1	695	137.8
にら	全国	383	103.9	254	50.9	307	115.2	251	53.6	347	116.6	329	71.5	654	116.0	293	63.0
セルリー	全国	367	95.6	230	68.0	313	114.4	252	78.2	387	110.8	325	92.3	700	112.4	293	86.3

品目	産地	3月下旬				4月上旬				4月中旬				4月上中計			
		開市日数 本年8日・前年10日		開市日数 本年8日・前年8日		開市日数 本年9日・前年8日		開市日数 本年17日・前年16日									
		入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
カリフラワー	全国	80	59.5	226	108.1	82	113.4	284	111.3	85	86.4	242	104.6	167	97.8	262	108.8
ブロッコリー	全国	958	98.4	250	83.8	688	93.6	332	102.5	580	70.0	462	155.2	1,267	81.1	391	126.3
サラダ菜	全国	49	101.0	213	37.1	37	93.5	251	57.2	44	107.3	343	81.5	81	100.5	301	70.0
	千葉	19	90.8	193	37.7	13	74.8	237	61.9	18	102.5	327	87.6	31	88.7	289	76.5
パセリ	全国	31	87.4	523	78.7	25	86.6	533	96.2	29	99.0	625	120.9	54	92.9	583	108.8
	千葉	10	93.2	543	72.8	8	78.1	591	96.7	12	118.7	600	112.2	20	98.8	596	104.2
チンゲンサイ	全国	184	92.5	170	62.4	160	100.6	193	80.4	194	107.9	231	98.0	354	104.5	214	89.9
エンダイブ	全国	8	97.3	484	68.5	7	110.5	496	79.4	7	80.3	656	96.9	14	93.5	573	87.6
ミニトマト	全国	558	107.7	600	81.9	508	118.7	629	88.5	761	171.5	617	81.4	1,269	145.6	622	84.6
	千葉	53	89.0	637	85.2	40	79.7	672	93.2	77	176.4	649	84.9	117	124.9	657	88.6
とうもろこし	全国	2	97.7	463	101.9	4	238.6	482	123.0	20	284.0	637	116.4	24	275.9	613	118.0
いんげん	全国	113	77.2	724	95.5	86	68.3	857	117.9	107	99.1	992	120.1	192	82.5	931	120.6
そらまめ	全国	335	168.1	312	55.5	-	-	-	-	346	133.8	403	86.2	0	-	1,005	-
えだまめ	全国	25	102.0	425	79.3	21	69.0	553	110.8	26	83.4	775	130.4	47	76.4	677	123.6
やまといも	全国	61	85.2	500	107.5	63	105.8	509	108.2	70	102.9	506	105.3	134	104.2	508	106.7
	千葉	38	85.1	493	107.5	37	96.7	509	108.6	42	92.0	510	106.1	79	94.2	510	107.2
根しょうが	全国	151	99.0	428	90.7	149	99.1	436	92.2	187	129.1	483	96.0	335	113.9	462	94.8
マッシュルーム	全国	32	79.7	831	104.8	30	105.6	818	98.6	35	117.0	825	101.4	65	111.4	822	100.1
外国産	-	1,904	56.9	198	104.9	1,907	72.7	193	97.4	2,196	82.0	208	98.5	4,103	77.4	201	98.2
果実総量	-	11,677	95.8	355	85.5	9,629	102.0	365	93.7	11,466	120.9	359	94.7	21,095	111.5	362	94.1
みかん類	全国	799	113.5	230	65.9	340	140.5	261	68.6	88	274.7	377	68.8	428	156.2	285	71.2
(ハウスみかん)	全国	7	206.0	559	70.5	3	84.0	689	112.7	5	95.7	1,590	72.3	8	91.0	1,257	80.4
かんきつ類	全国	3,580	85.9	238	87.6	2,819	95.4	228	84.6	3,592	113.3	238	87.5	6,411	104.7	234	86.3
りんご類	全国	2,233	136.5	232	61.2	2,308	175.2	235	62.1	2,601	218.7	234	59.0	4,909	195.9	235	60.6
(ふじ)	全国	1,817	143.9	236	61.2	1,922	190.2	236	61.4	2,139	236.1	233	57.1	4,061	211.9	234	59.2
いちご類	全国	2,025	91.1	871	87.0	1,663	77.9	888	121.1	1,607	88.9	915	120.4	3,269	83.0	901	120.9
(とちおとめ)	全国	928	107.8	759	83.8	649	77.6	797	119.1	744	90.2	829	124.0	1,393	83.9	814	121.7
(あまおう)	全国	444	85.7	1,073	92.2	457	87.9	971	116.1	349	96.2	1,006	108.9	806	91.3	986	113.0
メロン類	全国	173	113.3	890	82.8	181	110.4	754	84.5	358	161.9	669	90.3	539	140.0	698	86.7
	千葉	7	120.5	1,132	85.2	4	146.3	1,073	103.7	6	122.8	843	85.4	11	131.4	937	93.3
(アールスメロン)	全国	99	114.1	1,184	80.5	87	122.2	1,091	82.3	110	159.4	957	74.9	197	140.4	1,016	78.1
	千葉	6	110.3	1,110	83.6	4	145.2	1,072	103.6	6	118.3	857	86.8	11	128.1	946	94.2
すいか類	全国	187	144.1	365	87.0	275	134.5	329	95.7	635	155.5	301	102.3	911	148.5	310	99.6
	千葉	0	-	138	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(大玉すいか)	全国	125	161.1	304	92.7	179	126.3	279	97.7	462	142.4	266	100.9	641	137.5	138	99.7
びわ	全国	7	58.6	2,519	113.8	13	56.7	2,264	124.8	28	86.5	2,046	115.6	41	55.6	74	118.4
	千葉	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外国産	-	1,606	90.4	180	116.0	5,392	79.5	176	115.1	1,710	78.2	189	120.1	7,102	79.2	179	116.3

注) 斜体で表示した品目は、季節的に入れ替えをします。
0は単位に満たないもの。 -は数値の発表がないもの。

前年比10%以上
前年比10%以下

資料：東京青果物情報センター速報

2 5月の見通し

野菜類

春物野菜の最盛期となり、関東が中心産地となります。

3月以降気温が上昇し、4月に入ってから若干の強風や曇天はあったものの特に生育に影響は無く、入荷量は多くの品目で前年並を見込みます。

価格は、高値基調で推移した前年に比べて多くの品目で低くなり、平年並みかやや下回る水準となる見込みです。

果実類

「中晩柑類」「いちご類」は終盤を迎え、「すいか類」「メロン類」を中心に「ビワ」「マンゴー」「おうとう」など多くの果物が出回ります。

入荷量は、本県から出荷のある「大玉すいか」は平年並みで、「びわ」は遅れていた長崎産の出荷が増え、少なかった前年をかなり上回るものの、平年よりも大幅に少ない見込みです。

価格は、「大玉すいか」は前年並みで、「びわ」は連休以降下落し、前年をかなり下回る見込みです。

()は単位

品目	入 荷 量				単 価				千葉県産実績	
	見込み (t)	前年実績 (t)	前年比 (%)	5ヶ年平均 (t)	見込み (円/kg)	前年実績 (円/kg)	前年比 (%)	5ヶ年平均 (円/kg)	前年入荷量 (t)	前年占有率 (%)
だいこん	10,500	10,728	97.9	9,718	75	97	77.3	85	9,135	85.2
にんじん	8,400	8,894	94.4	8,413	150	127	118.1	147	1,459	16.4
かぶ	1,900	1,895	100.3	1,952	110	110	100.0	104	1,529	80.7
はくさい	7,000	6,955	100.6	6,203	55	59	93.2	56	4	0.1
キャベツ類	20,000	20,493	97.6	18,139	80	94	85.1	84	7,335	35.8
ほうれんそう	1,350	1,338	100.9	1,530	430	472	91.1	414	77	5.8
レタス類	7,800	7,804	99.9	7,654	155	180	86.1	144	92	1.2
ねぎ	4,100	3,972	103.2	3,961	300	331	90.6	346	1,386	34.9
きゅうり	8,450	8,816	95.8	8,397	225	225	100.0	206	952	10.8
トマト	9,750	9,331	104.5	9,219	285	363	78.5	298	844	9.0
ピーマン	2,600	2,621	99.2	2,525	330	330	100.0	314	5	0.2
ばれいしょ類	10,600	12,363	85.7	10,396	95	112	84.8	148	58	0.5
とうもろこし	900	874	103.0	836	320	366	87.4	339	16	1.8
えだまめ	220	220	100.0	205	1,000	1,065	93.9	1,055	52	23.6
そらまめ	1,000	936	106.8	1,319	330	471	70.1	365	244	26.1
大玉すいか	5,100	5,063	100.7	5,076	230	235	97.9	217	205	4.0
小玉すいか	1,300	1,176	110.5	1,252	295	335	88.1	301	192	16.3
メロン類	3,100	3,178	97.5	3,870	460	498	92.4	452	32	1.0
びわ	125	106	117.9	196	1,450	1,691	85.7	1,300	19	17.9

前年比10%以上

前年比10%以下

3 品目別生産出荷概況

春夏にんじん

主要産地の春夏にんじんの入荷量(東京都中央卸売市場)

産地	24年4月入荷量	24年4月シェア率
千葉県	1,459t	16.4%
徳島県	6,471t	72.8%
青森県	69t	0.8%
北海道	7t	0.1%

今後の競合産地の動向は？

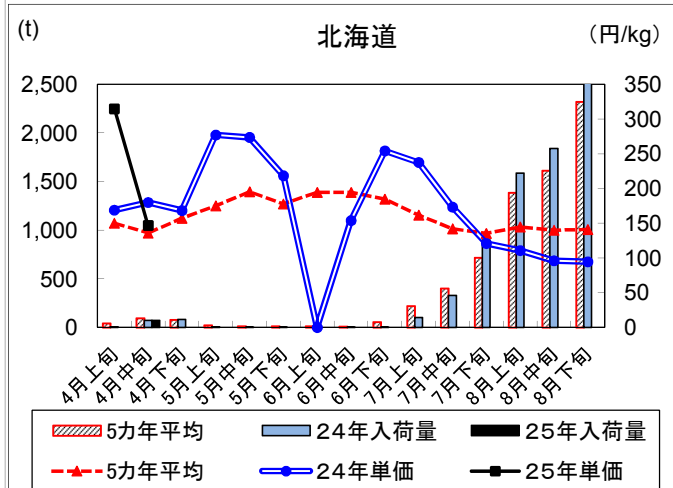
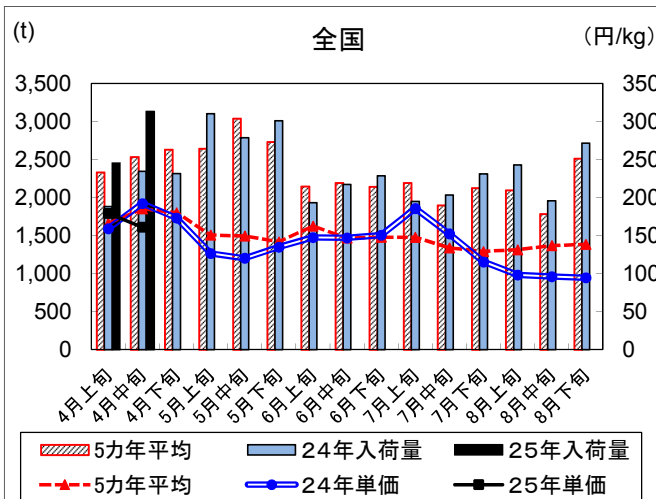
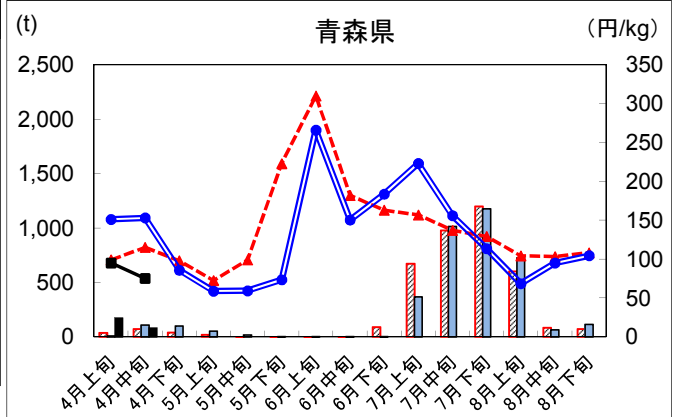
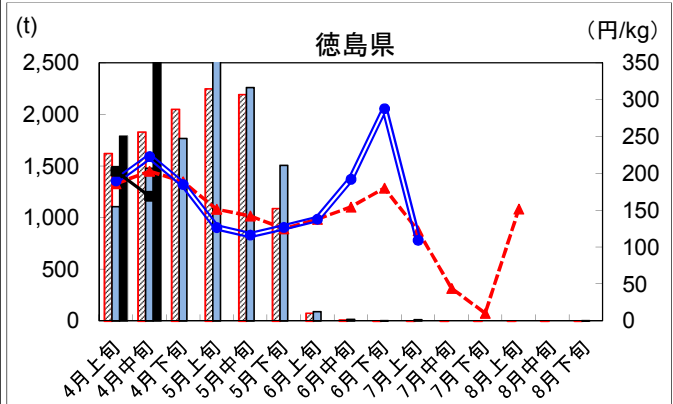
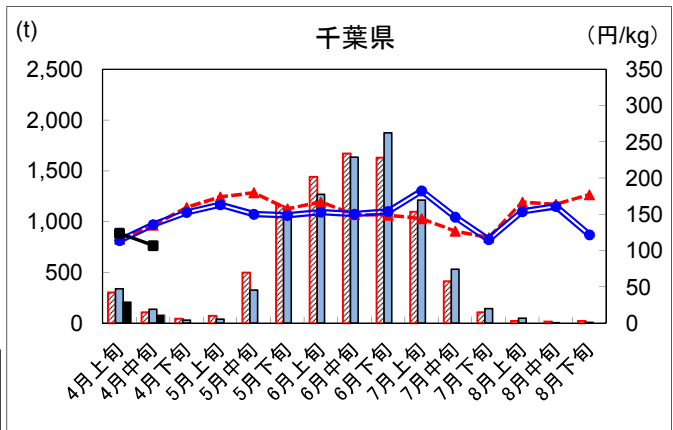
にんじんは、出荷期間によって、春夏にんじん(4-7月)、秋にんじん(8-10月)、冬にんじん(11月-3月)に分類されています。

千葉県の出荷は主に11月から3月と5月から7月で、東京都中央卸売市場への年間出荷量は北海道、徳島をおさえ、第1位となります。

春夏にんじんの主な産地は徳島、千葉、青森で、3月上旬から5月中下旬に出荷する徳島、5月中旬から出荷が始まり6月がピークとなる千葉、主に7月出荷する青森と産地をリレーしていきます。

本年の徳島県産は、作柄も順調で、平年通りの出荷となり、4月下旬~5月上旬がピークとなる見込みです。

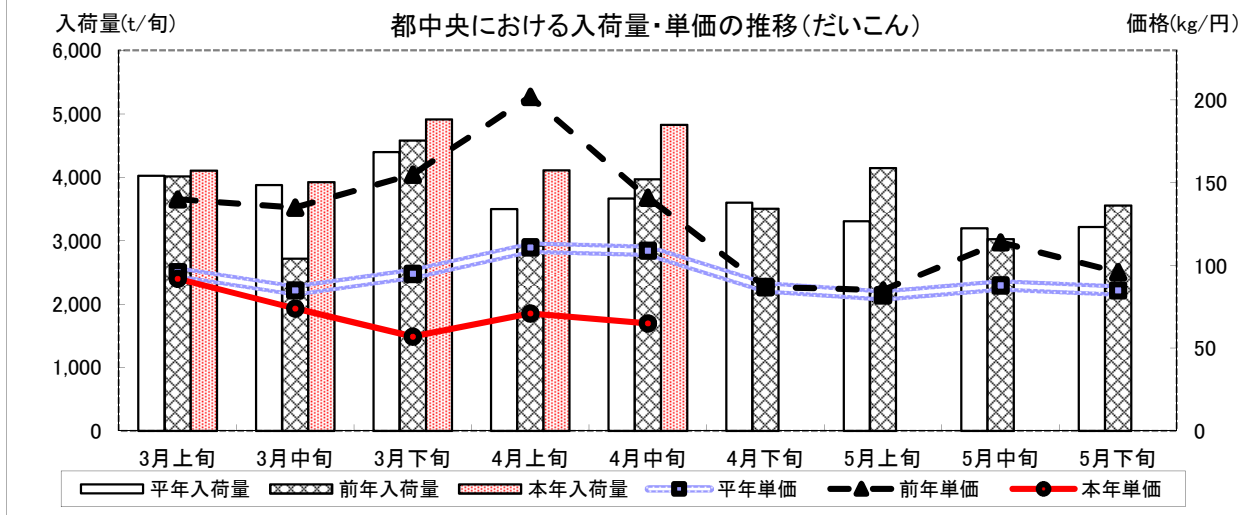
千葉県産の出荷は5月上旬から始まり、5月下旬には県内各産地出揃う見込みです。作付面積は平年並みですが、1月の降雪等による播種遅れから、徳島県産との移行期に若干の谷間が予想されます。



だいこん

5月の見通し

入荷予測	10,500t(前年比97.9%、平年比108.0%)
価格予測	75円(前年比77.3%、平年比88.2%)
市況予測	上旬;強保合、中旬;保合、下旬;弱保合
主産地の概況	千葉県;生育は順調で、低温による遅れをほぼ取り戻している。4月上旬の強風で一部に葉の傷みが発生したが、病害虫の発生は少なく、作柄は概ね良好。5月の出荷量は前年並の見込み。

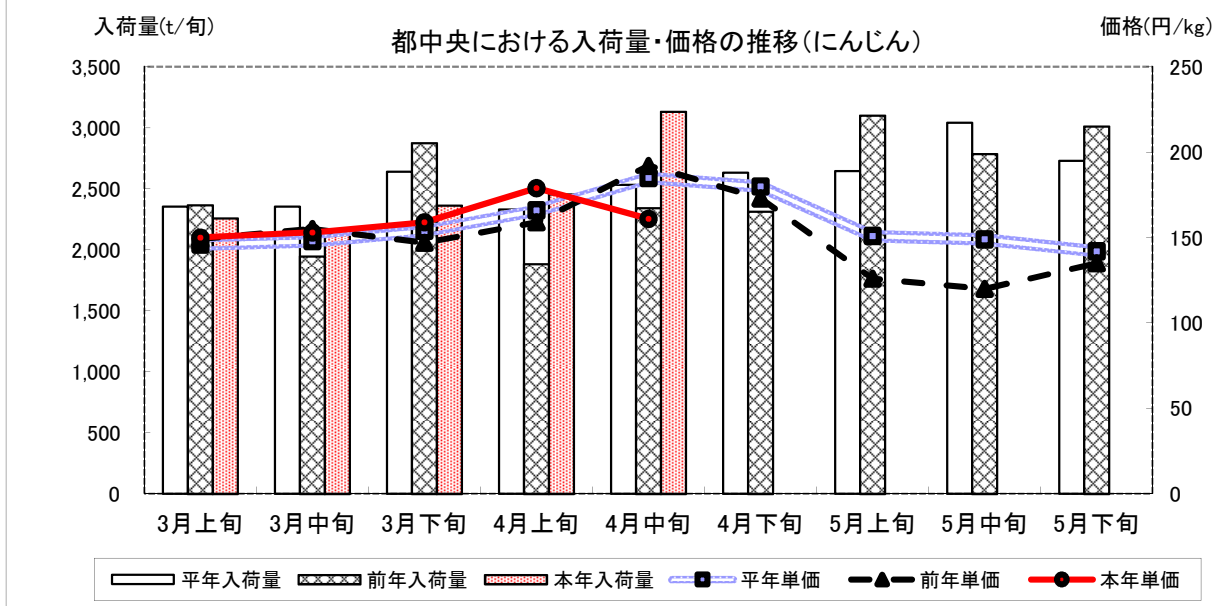


資料は東京青果物情報センター速報値、平年値は5ヶ年平均値。

にんじん

5月の見通し

入荷予測	8,400t(前年比94.4%、平年比99.8%)
価格予測	150円(前年比118.1%、平年比102.0%)
市況予測	上旬;弱保合、中旬;弱保合、下旬;強保合
主産地の概況	徳島県;本年は目立った生育障害もなく、平年通りの出荷となっている。生育は順調で、今後肥大も見込まれるが、出荷量は4月分が大きく5月にずれ込んだ前年よりやや少なくなる見込み。 千葉県;3月以降気温が高く推移していることで、2月までの低温による生育の遅れを取り戻している。病害虫の発生はなく、生育は良好。5月の出荷量は前年並の見込み。 埼玉県;冬期低温の影響で初期生育は平年より遅れていることから、5月の出荷量は前年を下回る見込み。

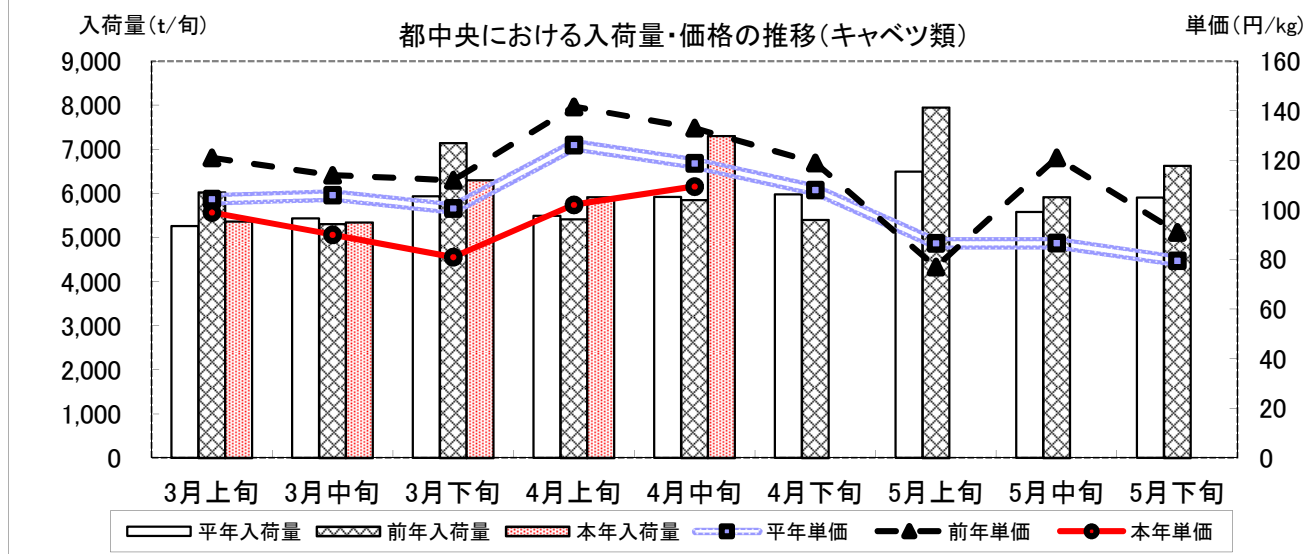


資料は東京青果物情報センター速報値、平年値は5ヶ年平均値。

キャベツ類

5月の見通し

入荷予測	20,000t(前年比97.6%、平年比110.3%)
価格予測	80円(前年比85.1%、平年比95.2%)
市況予測	上旬:強保合、中旬:保合、下旬:保合
主産地の概況	千葉県;冬期の低温の影響で前年同様に生育は遅れている。春キャベツの出荷は端境期を過ぎ、上旬から本格出荷となる。5月の出荷量は、前年並の見込み。
	神奈川県;特に病害等の被害はないが、乾燥が続く生育は停滞気味。出荷量は前年をやや下回る見込み。
	愛知県;冬キャベツは低温の影響で一部抽苔も見られるが、出荷量は5月連休まで前年並みの見込み。連休明けからは初夏どりキャベツが始まる。初夏どりキャベツは作付も増加傾向のため、キャベツ全体の出荷量は前年並みかそれ以上の見込み。

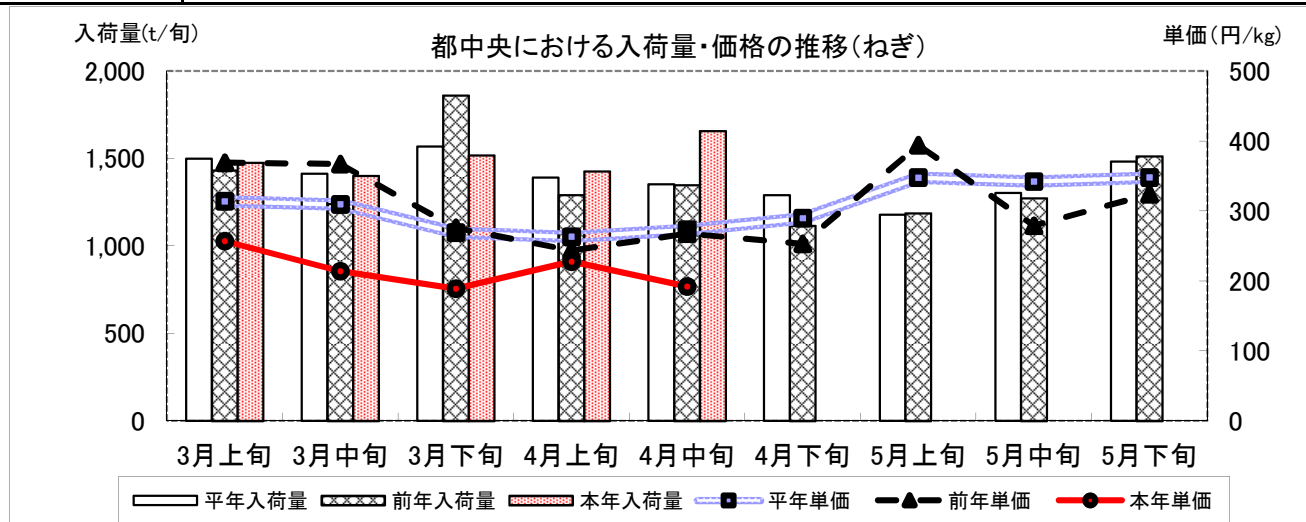


資料は東京青果物情報センター速報値、平年値は5ヶ年平均値。

ねぎ

5月の見通し

入荷予測	4,100t(前年比103.2%、平年比103.5%)
価格予測	300円(前年比90.6%、平年比86.7%)
市況予測	上旬:保合、中旬:強保合、下旬:保合
主産地の概況	茨城県;天候不順の影響はほとんどなく、生育は順調に推移していることから、前年以上の入荷見込み。
	千葉県;3月の定期的な降水と温暖な気候により、生育は概ね良好。5月の出荷量は、前年並みの見込み。
	埼玉県;一部ほ場で病害の発生がみられるが、生育は順調。出荷量は平年並みの見込み。

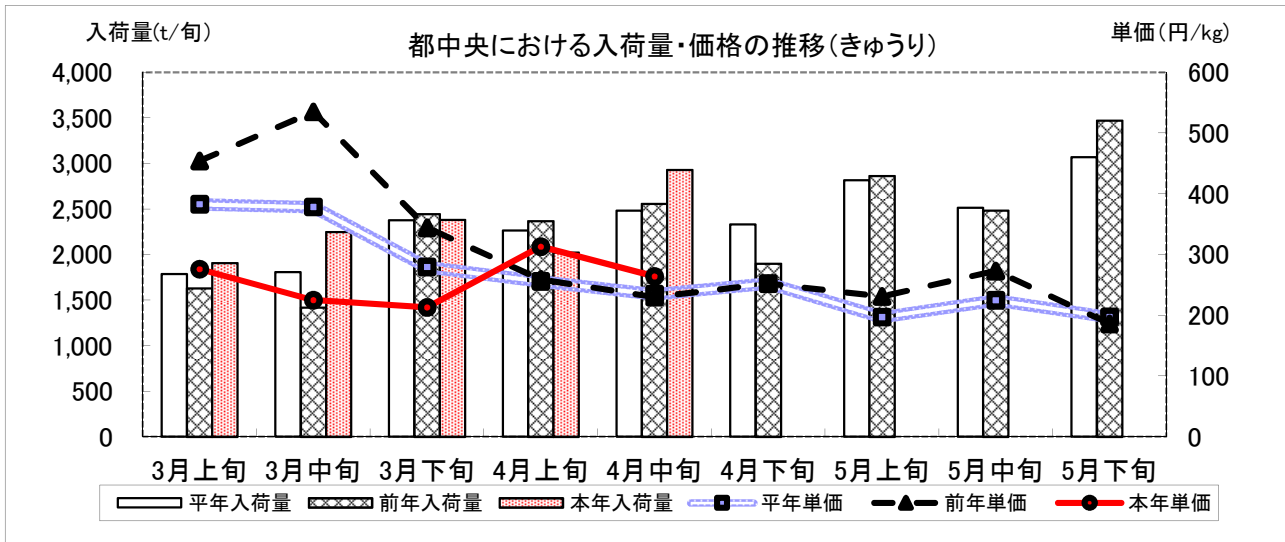


資料は東京青果物情報センター速報値、平年値は5ヶ年平均値。

きゅうり

5月の見通し

入荷予測	8,450t(前年比95.8%、平年比100.6%)
価格予測	225円(前年比100.0%、平年比109.2%)
市況予測	上旬;弱保合、中旬;保合、下旬;保合
主産地の概況	埼玉県;一部で病害の発生がみられる。出荷量は前年をやや下回る見込み。
	群馬県;生育は概ね順調。出荷量は、多かった前年を下回るものの、平年並みの見込み。
	千葉県;一部で病害虫の発生がみられるが、生育は概ね順調。出荷量は前年並みの見込み。

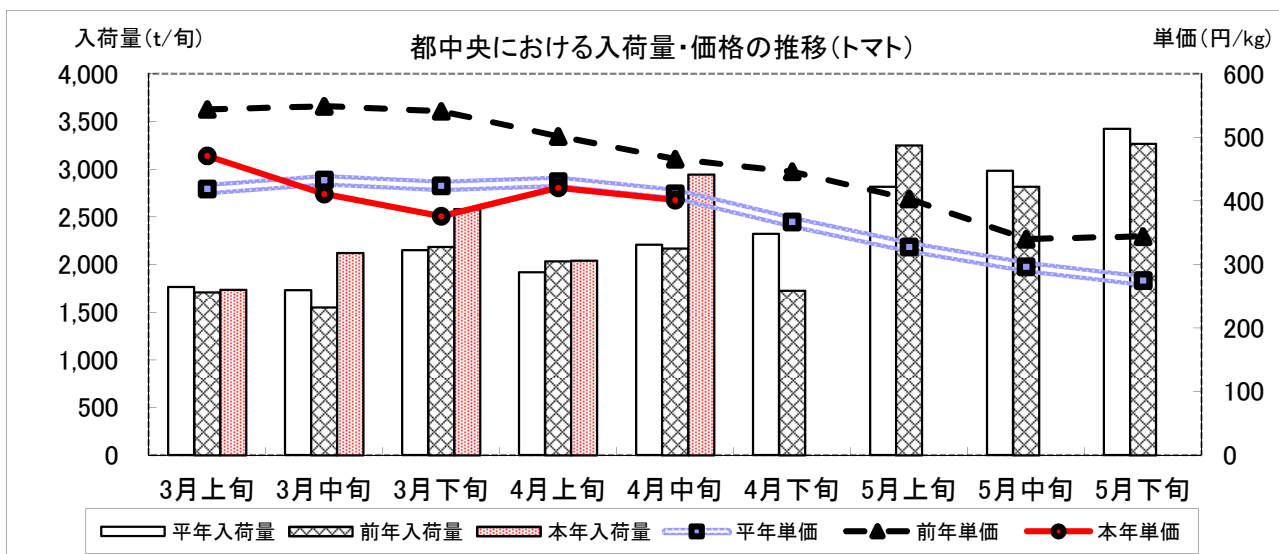


資料は東京青果物情報センター速報値、平年値は5ヶ年平均値。

トマト

5月の見通し

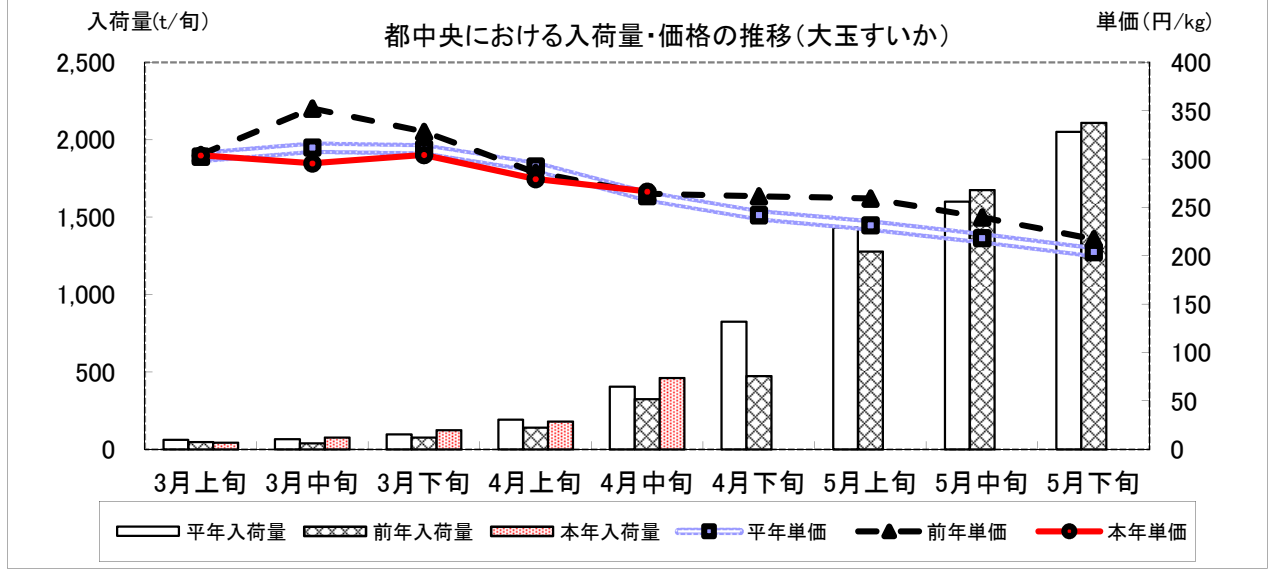
入荷予測	9,750t(前年比104.5%、平年比105.8%)
価格予測	285円(前年比78.5%、平年比95.6%)
市況予測	上旬;弱保合、中旬;保合、下旬;強保合
主産地の概況	熊本県;生育は順調。着果状態も良く、出荷量は前年を上回る見込み。
	愛知県;生育は順調。着果状態も良く、出荷量は前年をやや上回る見込み。
	千葉県;生育は概ね順調。低温等により4月は一部小玉傾向となったものの、その後の肥大は良好。5月出荷量は前年並みの見込み。



資料は東京青果物情報センター速報値、平年値は5ヶ年平均値。

大玉すいか
5月の見通し

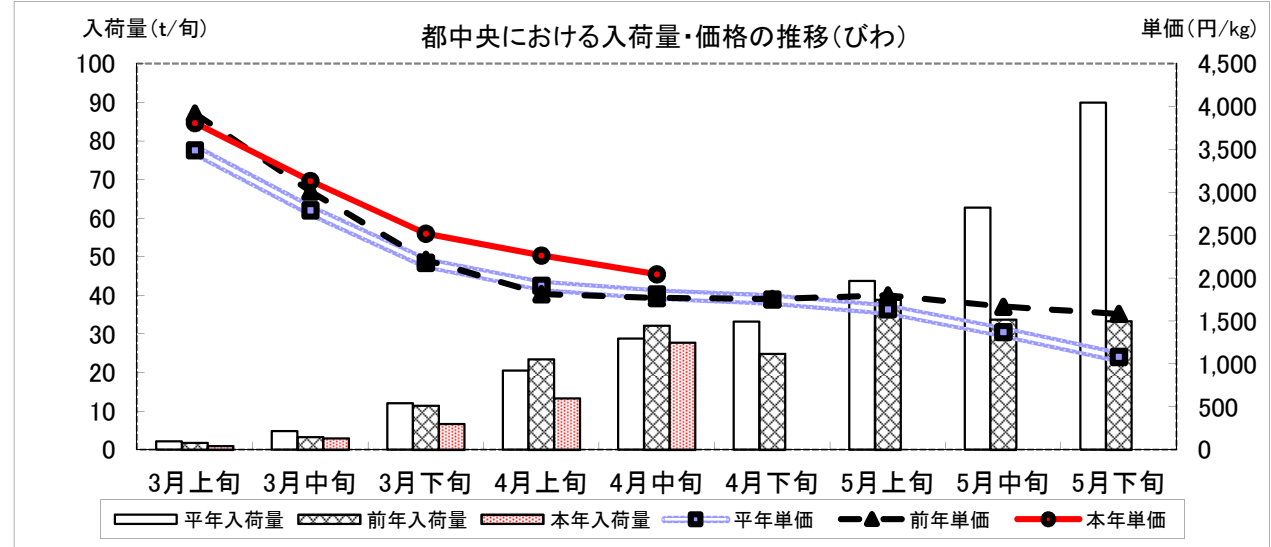
入荷予測	5,100t(前年比100.1%、平年比100.5%)
価格予測	230円(前年比97.9%、平年比106.0%)
市況予測	上旬;保合、中旬;弱保合、下旬;保合
主産地の概況	<p>熊本県;前年を上回るペースで入荷しており、5月いっぱい潤沢に入荷する見込み。肥大も良く、2L中心。</p> <p>千葉県;5月10日過ぎから出荷の見込み。3月末~4月上旬の曇雨天時に交配した分で着果が悪く、出荷量は前年・平年よりも減となる見込み。</p>



資料は東京青果物情報センター速報値、平年値は5ヶ年平均値。

びわ
5月の見通し

入荷予測	125t(前年比117.9%、平年比63.8%)
価格予測	1,450円(前年比85.7%、平年比111.5%)
市況予測	上旬;保合、中旬;弱い、下旬;弱い
主産地の概況	<p>長崎県;ハウス物は5月上旬でほぼ終了し、連休明けから露地物が出る。入荷量は平年並みの見込み。</p> <p>千葉県;5月はハウスが主体となる。開花遅れによる生育の遅れがあったが、取り戻してきている。5月の出荷量は前年並みで、平年よりもやや減となる見込み。</p>



資料は東京青果物情報センター速報値、平年値は5ヶ年平均値。

II 花き情報

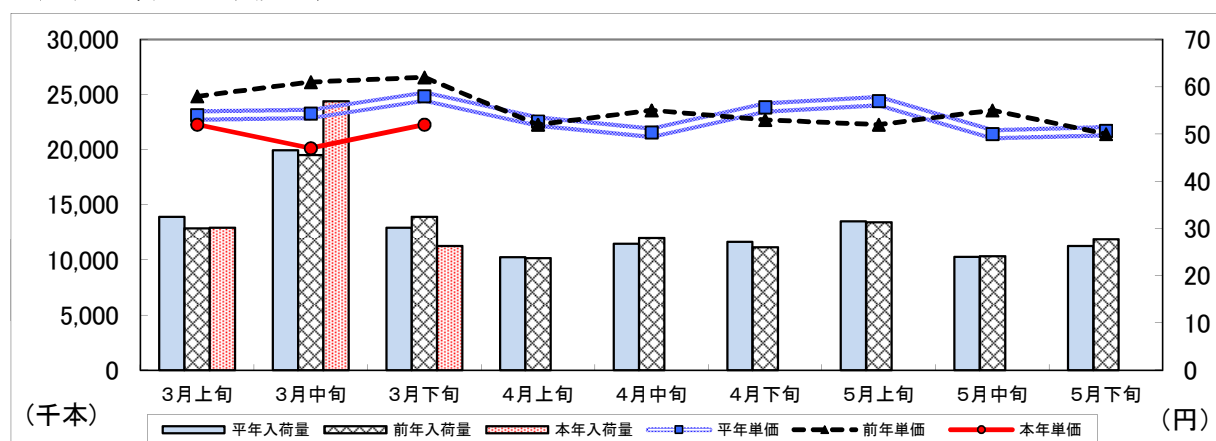
1 4月の経過（切花）

年度初めの歓送迎会需要、婚礼需要等を背景に、洋花を中心に引き合いが強まり単価は上昇、3月の低調相場から回復しました。

（1）販売経過（東京都中央卸売市場大田市場）

入荷量	上旬	気温の上昇により開花が進み、入荷量は増加した。
	中旬	出荷の前進化で品薄となる品目があり、入荷量は減少した。
相場	上旬	年度初めの歓送迎会や贈答等の需要から単価は上昇し、前月の低調相場から持ち直した。
	中旬	入荷量の減少やブライダル需要の高まりを背景に、洋花を中心に引き続き単価は上昇した。
品目等	上旬	カーネーション、カラー、バラなどの洋花の相場が強まる一方で、入荷量が多く大きな需要の無い菊類は、3月に引き続き相場が低迷した。
	中旬	上旬に続きカーネーション、トルコギキョウ、カラーなどの洋花類で堅調相場となった。

（2）入荷量と単価の経過〔株大田花き（切花）〕



（3）品目別経過

（上～中旬）

カーネーション	「大田花き」SPの入荷は順調だが、STは気温上昇により入荷が3月に前進したため、数量が平年より減少した。上旬は歓送迎会関連、中旬以降はブライダルの需要が強くなった。輸入品は為替の影響が出ており、数量は少ない。 「F A J」後半より徐々に引き合いが強まり、3月から続いた低調相場を脱した。
カラー	「F A J」宴会需要で比較的安定した相場が続いた。 「第一花き」高値は無いが安定した相場展開であった。 「フラワーポート」月初めは入荷量が多かったが徐々に落ち着き、安定した相場となった。
ガーベラ	「大田花き」4月18日のガーベラ記念日に向けて引き合いが強まった。 「F A J」洋花全体が品薄傾向にあり、ガーベラも堅調相場であった。
ヒマワリ	「大田花き」千葉産を中心に出荷が始まった。数量は平年並み。初夏の商材として安定した取引となった。 「第一花き」入荷はやや少なく、季節の先取りで引き合いが強かった。 「フラワーポート」千葉産中心。数量は前年よりかなり少なく、単価は高めであった。

2 5月の見通し

カーネーション

産地の見通し								
主要産地	作付面積 h a (前年比)	5月出荷見込み		5月のピーク			作柄及び概況 ①生育状況や品質、②主な品種名と出荷割合、 ③産地の動きや新たな取り組み	
		出荷全体	京浜地域	上	中	下		
		千本 (前年比)	千本 (前年比)					
県内	南房総市 鴨川市 鋸南町	22.0	6,070	2,150	50	30	20	①1～2月の低温で生育が遅れる品種も見られたが、3月からの気温上昇で開花が進み、母の日向けの出荷は潤沢になる見込み。 ②作付け面積はSTが増加し、SPが減少している。
		100%	98%	98%				
	香取市 東庄町	3.0	650	650	30	40	30	①母の日に向けて出荷量が増えてくる。 ②ST品種70%、SP品種30%。赤のSTはエクセリアが主力品種。
		100%	90%	90%				
愛知県		—	5,700	3,300	45	35	20	①冬期の低温や燃油高騰による加温不足の影響で、生育が遅れている産地が多い。出荷量については、母の日向けは昨年を下回る一方で、母の日以降は昨年を上回る見込み。 ②パーバラ系、テッシノ系、キャンドル系など
		—	90%	90%				
市場の見通し								
大田花き	SPは4月に引き続き安定した入荷となる見通しだが、STは気温高の影響で、出荷が3月に前倒しになったことから品薄となり、入荷量は平年を下回る見通し。輸入品に関しては、円安の影響で大幅に増加することはない。							
東日本板橋	母の日商戦で価格の高騰が見込まれる。入荷量は先月に引き続き少ない見込み。							
フラワーポート	国産品は順調。輸入品はセリ販売分は少なめの予想。							

ヒマワリ

産地の見通し								
主要産地	作付面積 h a (前年比)	5 出荷見込み		5月のピーク			作柄及び概況 ①生育状況や品質、②主な品種名と出荷割合、 ③産地の動きや新たな取り組み	
		出荷全体	京浜地域	上	中	下		
		千本 (前年比)	千本 (前年比)					
県内	館山市 南房総市	18.0	720	480	30	40	30	①生育は順調で、品質良好。 ②サンリッチオレンジが6割。定番の黄色、黒芯の品種が8割以上。
		100%	100%	100%				
	丸朝園芸 農業協同 組合	1.4	100	35	30	35	35	①安定した出荷が見込まれる。 ②はな丸（オレンジ）、ビンセントオレンジを中心に栽培
		100%	100%	100%				
市場の見通し								
大田花き	初夏の商材として活発な取り引きとなる。北海道産は出荷が遅れる見込み。							
F A J	大阪・千葉産などの出荷が本格化する。季節商材として堅調な取り引きとなる。							

ガーベラ

主 要 産 地		作付面積		5月出荷見込み		5月のピーク			作柄及び概況 ①生育状況や品質、②主な品種名と出荷割合、 ③産地の動きや新たな取り組み
				出荷全体	京浜地域	上	中	下	
		ha (前年比)	千本 (前年比)	千本 (前年比)					
県内	旭市	5.0 80%	1,200 85%	1,200 85%	30	35	35	①暖かくなり生育・品質とも良好。 ②品種は多数。	
	白子町	2.8 100%	250 100%	250 100%					35
静岡県		29.0 100%	3,800 95%	2,100 95%	40	30	30	①母の日の出荷量については、改植に入る生産者もいるため昨年並み～やや減少と予想。 ②キムシー、バナナなど	

市場の見通し	
大田花き	母の日が需要の中心となる。入荷量は平年並み～やや減少の見込み。
世田谷花き	入荷量は母の日に向けて5月第2週にピークとなり、その後は改植により減少。

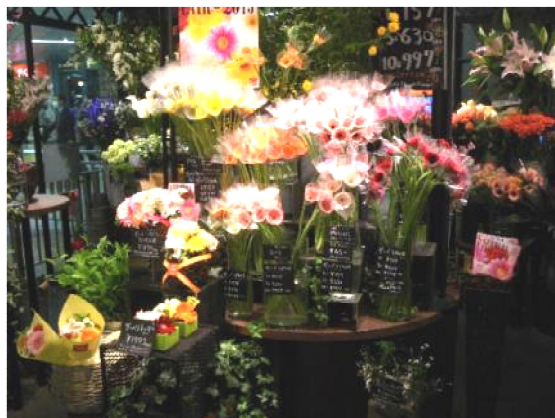
トルコギキョウ

主 要 産 地		作付面積		5月出荷見込み		5月のピーク			作柄及び概況 ①生育状況や品質、②主な品種名と出荷割合、 ③産地の動きや新たな取り組み			
				出荷全体	京浜地域	上	中	下				
		ha (前年比)	千本 (前年比)	千本 (前年比)								
県内	館山市 鴨川市 南房総市	5.0 100%	70 100%	50 100%	10	20	70	①生育は順調で4月上旬より出荷が始まっており、6月には本格化する見込み。 ②ボヤージュホワイト、レイナホワイト、ピッコロサスノー、ソワレピンク他多数。八重品種が半数以上。				
	旭市	2.0 100%	100 100%	100 100%					30	40	30	①生育は概ね良好。 ②パステルシリーズ、セレブシリーズ、海ほのか等。
		静岡県	20.0 95%	450 95%								

市場の見通し	
FAJ	中旬までは入荷量があまり増えず、相場は堅調となる見込み。下旬以降2番花の出荷が本格化する。
世田谷花き	暖地産に加えて長野など高冷地産の出荷も始まり、入荷量が増加する。

3 特ダネ・花前線

(1) Photoレポート in 大田市場



【4月18日はガーベラの日】

4月18日のガーベラ記念日に向けて、東京都中央卸売市場大田市場では、JA長生を含む全国主要6産地による展示PRが実施されました。また、4月10日～18日にはJA長生、さぎやまのはな(旭市)を含む8産地の協力で、青山フラワーマーケットが「10万本のガーベラフェア」を開催。店頭は各産地のガーベラで鮮やかに飾られていました。



【1日だけじゃ足りないの♪マザーウィークキャンペーン】

最大の物日である母の日の需要をさらに拡大しようと「マザーズウィークキャンペーン」が、全国鉢物消費拡大プロジェクト委員会の呼びかけで始まりました。これは、母の日前の1週間にも花の購入を呼びかけるもので、市場内には、非常に目立つポスターがいたるところに貼られています。



【母の日商戦活発に】

母の日を前に、販売促進活動が活発に行われています。大田市場内の卸売業者の展示スペースでも様々な商材が展示されています。

昨年の母の日は輸入品の急増で記録的な低調相場となりましたが、本年は為替が円安に振れていることもあり、市場関係者からは堅調相場を期待する声が上がっています。

Ⅲ 千葉県内市場における園芸品の市況概況

1. 青果物

単位：t、円/kg、%

品目	3月				累計 (H24. 4月～H25. 3月)	
	数量	単価	前年比		数量	単価
			数量	単価		
野菜	25,849	157	104	75	304,033	166
だいこん	2,941	75	101	55	37,379	79
にんじん	1,255	147	85	103	19,038	125
はくさい	1,681	57	115	48	24,112	57
キャベツ	4,960	80	96	76	55,531	71
ねぎ	1,171	173	100	61	12,653	234
トマト	1,014	434	130	78	14,082	370
きゅうり	1,157	231	139	54	12,679	251
ばれいしょ	1,768	86	87	68	18,828	91
たまねぎ	1,907	90	99	87	21,755	95
レタス	1,196	139	145	50	14,221	172
果実	6,374	294	107	89	83,799	272
みかん	1,058	172	175	76	17,784	204
かき類	13	236	1,884	79	4,886	193
グレープフルーツ	267	164	66	111	2,951	148
なし類	3	203	150	77	5,704	298
ぶどう類	27	366	129	96	2,379	598
いちご類	832	892	120	86	3,639	966
すいか類	31	409	148	101	7,358	167
メロン類	136	255	272	42	4,000	326
バナナ	641	156	79	129	9,521	116
りんご	837	227	144	59	7,247	275
その他	347	179	111	99	3,325	186
青果物合計	32,570	184	105	79	391,157	189

2. 花き

単位：千本(鉢)、円/本(鉢)、%

品目	3月				累計 (H24. 4月～H25. 3月)	
	数量	単価	前年比		数量	単価
			数量	単価		
切り花	4,844	45	111	80	34,883	51
きく	1,448	56	102	92	11,300	58
バラ	156	72	108	81	1,427	59
カーネーション	574	39	110	85	4,369	38
枝物	79	75	99	87	1,310	90
鉢物	116	136	112	89	1,511	126
その他	1	195	50	260	44	111
花き合計	5,040	48	111	81	37,748	55

※県内公設卸売市場実績。品目は主なもの。数値の「0」は入荷はあるが単位に満たないことを示す。

※「-」は、数値の発表がないことを示す。

や っ ら っ ば 閑 話

下町の公園にて

先日、30年ぶりに子供の頃によく遊んだ東京・下町の公園を訪れた。当時遊んだ遊具や広場がそのまま残っており、昔の記憶がよみがえり、懐かしさが込み上げてきた。と、同時に違和感も覚えた。公園に子供がいないのである。

自分が遊んでいた頃は学校が終わると家に鞆を置き、一目散に広場の場所取りをして、仲間と暗くなるまで遊んだものだ。待ち合わせなどしなくても、ここに来れば友達に会えるという場所でもあった。

公園からの帰りに昔の友人の店に立ち寄り話をしたが、やはり子供の数が減っているとのことであった。自分たちの小学校は校舎の半分が区民センターとなり、隣町の小学校と統合されていた。やはり少子高齢化・人口減少の波は確実に押し寄せているのだと改めて実感した。

さて、話は変わるが、以前、花きの市場関係者から「人口減少が進む中では、国内産業は既存の顧客だけを相手にしていたのでは尻すぼみであり、新たな需要の創出が必須である。」との話を聞いたことがあった。そして「そのためには個々の産地ではなく、他の産地や流通、小売も含めて、業界全体で、新規需要の開拓に取り組んでいくことが大切である。」とも語っていた。

近年、花き業界では、このような業界ぐるみの需要開拓が活発に行われている。バレンタインに男性から女性へ花を贈るフラワーバレンタインは、店頭や各地のイベントでのPR、映画館などでのPRビデオ上映などが積極的に行われており、ご存じの方も多であろう。また、今年からは、母の日前の1週間をマザーウィークとして、この期間の花の購入を呼びかけるなど、新たな需要の開拓も始めている。

このほかにも、良い花の日(4月18日)のガーベラや、ホワイトデーのカラーなど、県を越えて産地が共同で販売拡大に取り組んでいる事例もある。

市場関係者は、「これらの活動は、実施したその場ですぐに売上げが増えるものではないが、継続していくことが大事」だと話していた。事実、フラワーバレンタインなどは3年目となる今年は認知度が高まり、店頭での売上げにも徐々に繋がっていると手応えを感じているようである。

販売額を伸ばすためには、もちろん各産地が、まず、良品生産・出荷に取り組むことが大切であるが、それとともに、購入する顧客の拡大・購入機会の創出に取り組んでいくことも少子高齢化の中では重要となってくるのではないか。そのためには、他産地や流通・小売と協力して需要の拡大に取り組んでいくことも有効な方法なのではないか。帰り道で、改めてそのようなことを考えてみた。

(ピンクの自転車)

首都圏掲示板

房州びわ初荷！！

4月22日、東京都中央卸売市場大田市場に房州びわが初入荷しました。2月までの厳しい寒さの影響で例年よりも遅れていたため、仲卸業者から「いつ入荷するのか」という声が聞かれる中でのスタートとなりました。

4月26日には、種子なしびわ「希房」も入荷し、待ち望んでいた小売店に販売されました。

産地では、贈答用として多く使われるびわを安心して購入していただくため、放射能検査結果を示した「安全宣言リーフレット」を販売に活用しています。

また、5月7日にはJA安房温室びわ組合種子なしビワ部会が大田市場を訪れ、世界で唯一の種子なしびわの販売促進に向けて仲卸業者や卸売会社と情報交換を行う予定です。



セリ場に並んだ房州びわ

人気沸騰のくまモンもPR！熊本県トップセールス！

4月18日、大田市場東京青果(株)セリ場にて、JA熊本経済連上村会長によるトップセールスが開催され、熊本県産スイカの試食会やスイカ、メロン、トマト等の商品展示が行われました。ゆるキャラの「くまモン」が登場すると、写真を撮ろうと人だかりができるほどで、その人気にあやかって販売促進グッズもくまモン一色でした。



コミカルな動きで農産物をPRするくまモン



熊本県産青果物の展示でもくまモングッズが目を引きました